

活力ある高齢社会づくりの基盤は大丈夫か?

なかや
ひさこ
中矢 寿子



花園公民館

整備した公民館の諸室の面積や利用状況を現在と比較して問題点・課題・建設可能場所の調査を行っている。この調査を基に来年度検討委員会を立ち上げ、今後の整備スケジュールを定めていきたい。

県道熊谷－寄居線「本富郵便局」周辺の歩道整備

ながた
かつひこ
永田 勝彦



県道熊谷－寄居線

県道に沿って歩道整備されているが、表記は未済である。交通事故が多発、車両や歩行者の不安が顕著であるが。県では地権者が用地買収に応じていただくことが確実になった時点で予算を希望していく。地元自治会が中心となり土地所有者の同意書を県に提出していただくことがスタートと考えている。

国道17号及び中央通り線の排水路等の整備

介護保険制度は「自立支援」を目指すもので、その根底にあるのは「尊厳の保持」である。高齢者が、介護状態にならず、元気に生活できるためには「介護予防の充実」が有効と思う。介護予防事業の現状について聞きたい。

平成19年から介護予防教室等を開催してきた。今後も、大里広域市町村圏組合と連携の上、介護予防事業に取り組んでいきたい。

問 小中学生を対象にした、認知症サポーター養成講座を開催したらどうか?

答 開催をするには、課題や問題点もあるが、関係部署と協議・研究をしていきたい。

問 成年後見制度市民講座の、今後の開催予定は?

答 平成22年度中に、開催で



カーブミラー

安全標識やカーブミラーの管理方法について聞きたい。

平成23年度中に、台帳整備の完了を予定している。現在は、合併前の情報で管理されており、各地区の統一はされていない。今後は職員によるパトロールを中心に、市民情報や自治会長の協力を得て、安全を最優先にした維持管理を取り組んでいきたい。

問 住みよい深谷づくりのため、砂ぼこり対策や区画整理などの施策に取り組むと聞いている。砂ぼこりは、優良土壤の飛散や生活環境被害などを起こしているが、新たな取り組みを行うのか。

答 今後も農家の協力を得ながら、綠肥作物の種子の配布、中低木の植栽を行う。

問 安全標識やカーブミラー等の管理方法は?

答 ホームページからの登録申請を含め、気軽に利用できるように研究したい。

人材バンクの活用を問う

ふかや市議会だより（第18号）

平成22年5月1日発行

ことは重要である。新たな農業の振興策や地産地消対策があるのか。

答 道路や排水路の整備、農業用水路の更新整備を行う。また、学校給食の食材提供やゆうパック事業や深谷ネギのロゴマークを使用したPRなど、消費拡大PRを実施する。

問 地元の産業を豊かにすることは重要である。新たな農業の振興策や地産地消対策があるのか。

答 道路や排水路の整備、農業用水路の更新整備を行う。また、学校給食の食材提供やゆうパック事業や深谷ネギのロゴマークを使用したPRなど、消費拡大PRを実